

報告書

開催日時	平成29年11月14日(火) 18時25分 ~ 20時8分
開催場所	厚木市役所5階 第二委員会室
担当議員	瀧口慎太郎、山崎由枝、山本智子、奈良握、新川勉、松田則康、田上祥子
参加人数	協同組合厚木市資源再生センター 5人 厚木市廃棄物処理業協同組合 6人 計11人
報告事項	・平成28年度決算 (収入決算については市税収入の変化、歳出決算に関して(目的別)の現状、及び衛生費についての説明、ほか)
意見交換 (テーマ)	①ごみ回収の有料化について(山本) ②ごみ回収の戸別回収について(新川) ③資源化施設の今後について(田上) ④ごみ収集運搬業務の委託かについて(松田) ⑤厚木市環境センターにおけるごみの受け入れについて(奈良) *上記について現状説明後意見を受けた
参加者からの質問・ 意見等	①②ごみのワークショップの提言では当面現行で行く方向だが、有料化と戸別回収はセットで有効と考える。支援の必要な方へは対策が必要。モデル事業も含めて進めるべき。市民がごみ処理について費用がかかっている事を考えることが出来る。 ③資源化のスタート時と現在では、職員数の増加ある。処理量は時期的な変化が大きい。行政側の机上の計算と現場との乖離があり、処理量は限界である。 ④収集運搬の民間化で経費節減は可能であると考え。災害時の対応は組合も対応できる体制を敷いている事、他に多様な働きを理解してほしい。 ⑤環境センターの土曜休館日については、ごみは毎日出るため処理に困っている現状である事を理解してほしい。
意見書等の検討が 必要な 意見等	特になし

平成29年11月21日

平成29年度

第11回議会報告会

環境教育常任委員長 瀧口慎太郎